

令和8年佐久市議会第1回定例会 代表質問通告書

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
1	市民とつながる創生会議 (加藤夕紀子) (大塚雄一)	<p>1 これからの学校教育について</p> <p>(1) インクルーシブ教育についての考え方 ア 教育長が目指す本市におけるインクルーシブ教育の姿と実現に向けての取組</p> <p>(2) 教職員の働き方改革との両立について ア 教職員の働き方改革における時間外勤務が月45時間を超えている教職員の割合、その内80時間を超えている教職員の割合について イ 今後、両立させるための支援策について</p> <p>(3) 福祉・心理・発達などの専門家の導入についての市の考え方</p> <p>2 市財産の有効活用に関して</p> <p>(1) 個別施設計画に基づく廃止施設の方向性と財源の確保について ア 総量削減と有効活用についての市の方針 イ 除却における高額な予算確保について</p> <p>(2) 普通財産の保有状況と具体的な活用方法について ア 現状の保有財産の状況と利活用についての市の考え イ 学校跡地の利活用の検討状況</p> <p>3 選ばれる街になるように</p> <p>(1) 人口動向の要因分析について ア 社会増の人口動向を市はどのように分析しているか イ 佐久平駅周辺部が人口集中している要因</p> <p>(2) 新幹線利用者等の増加における駐車場への影響 ア 駅周辺駐車場の利用状況の変化について イ 現在の駐車場の供給量をどう評価しているか</p> <p>(3) 駅周辺駐車場の公共性について ア 駅周辺駐車場の公共性についての市の考え イ 民間事業者等が整備を行う際の市の関与について ウ 今後の市の方針について</p> <p>4 佐久平駅周辺再整備について</p> <p>(1) 佐久平駅の北陸新幹線一日平均乗車人員について ア 過去3年間（令和4年度～6年度）の一日平均乗車人員について イ 過去3年間（令和4年度～6年度）の定期券を使用した一日平均乗車人員について</p> <p>(2) 再整備に当たっての課題の認識について ア 建物について イ 駅前広場について</p> <p>(3) 再整備の方針について</p> <p>(4) 再整備基本計画策定の進め方について</p> <p>5 佐久市での選挙体制について</p> <p>(1) 直近で執行された選挙における投票率について</p>

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
		<p>(2) 投票率向上に向けての取組について ア 若年層への投票率向上の取組 イ 地元商工会議所、商工会とコラボして投票者への対応に割引券又は商品引換券を配布する取組はできないか</p> <p>(3) 昨年行われた市議・市長選挙における事務の執行について ア 当該選挙で発生した3件の事案について</p> <p>(4) 選挙事務の効率化について ア 直近で執行された選挙の開票終了時間について イ 投票立会人及び開票事務に大学生アルバイトを雇うことは可能か ウ 投票の終了時間を前倒しできないか</p> <p>(5) 今回の衆院選における選挙執行体制について ア 急な選挙事務における苦労した点について イ 投票所入場券の記載内容について ウ 真冬の選挙における寒さ対策について</p> <p>6 佐久市内のトイレ事情について (1) 佐久市の関係している公園を除いた施設での洋式トイレ化の現状と今後の考え方について ア 佐久市本庁舎について イ 望月支所について ウ 小中学校について エ 保育園について オ 社会体育施設について カ 観光施設について</p>
2	RE:Design 佐久 (鷹野裕司) (四登夏希)	<p>1 佐久市の将来像について (1) 新市誕生から20年を経ての所見について ア 新佐久市誕生から20年を経ての現状と課題について イ 地方創生の総括について</p> <p>(2) 次代に向けた展望について ア 第三次佐久市総合計画策定について</p> <p>2 地域産業の振興について (1) 企業立地戦略等を踏まえた今後の取組について (2) 若者の人材確保について</p> <p>3 非核・平和都市宣言について (1) 宣言から20年を経るに当たっての所見について</p> <p>4 中部横断自動車道の整備促進について (1) 今後の整備促進や早期開通に向けた取組について</p> <p>5 持続可能な行政運営に向けた人材戦略について (1) 組織変革アンケートの今後の活用予定について (2) エンゲージメントを高める人事評価制度の運用について ア 現状と課題認識について イ 組織目標の設定について ウ 評価のフィードバックについて エ 有給休暇を取得しやすい環境づくりと役職者の評価の連動について</p>

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
		<p>(3) 職員の付加価値創出を高める業務体制の構築について ア ノンコア業務削減に向けた取組について イ 窓口時間の短縮について</p> <p>(4) 多様な働き方について ア 佐久市役所における取組状況 イ テレワークの活用状況</p> <p>(5) 組織変革推進体制の拡充の必要性について</p> <p>6 佐久市におけるDXの推進について</p> <p>(1) 佐久市役所のDX計画について ア 現行の佐久市DX推進計画の主な成果 イ 各課の業務におけるオンライン化の割合</p> <p>(2) 佐久市役所のDXの推進体制について ア 第二次佐久市DX推進計画の方向性について イ DX人材の育成について</p> <p>(3) 区活動等のIT支援について ア 区活動等におけるIT活用の必要性の認識について イ 引継書作成や会計業務等のIT支援について</p> <p>7 佐久市が目指す「世界最高健康都市」について</p> <p>(1) 農村医療発祥の地というブランドの現在地と今後の課題について</p> <p>(2) まちぐるみでの健康増進を促進する取組について</p> <p>(3) 産業界への波及について ア 市内企業の健康経営支援について イ 医療・健康分野との連携事業への支援について</p> <p>(4) 国際的評価の戦略的活用について ア 国際的評価の状況とその価値について イ 「世界最高健康都市」の実現に向けた全庁的な推進体制について</p>
3	日本共産党 (内藤祐子)	<p>1 国民健康保険の今後について</p> <p>(1) 国保税引下げ案の内容について ア 引下げの根拠と、一世帯当たり平均額はいくら引き下げるのか</p> <p>(2) 長野県の完全統一に向けて ア スケジュールの中での現状について イ 佐久市の基金の活用方針は変えないのか</p> <p>2 福祉のまちづくりを市政の柱に</p> <p>(1) 障害児・者施策の日中一時支援事業について ア 日中一時支援事業の状況について イ 市の設定単価について ウ 見直しの方向性について</p>

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
		<p>(2) 第7期佐久市障害福祉計画及び第3期佐久市障害児福祉計画の目標から</p> <p>ア 一般就労の状況について</p> <p>イ 児童発達支援センターの整備について</p> <p>ウ 生活介護事業所について</p> <p>エ 放課後等デイサービス事業について</p> <p>オ 強度行動障害を有する者への支援体制整備について</p> <p>カ 日常生活用具給付事業について</p> <p>(3) 5歳児健診の導入について</p> <p>ア 発達障害の早期発見の意義について</p> <p>イ 導入の考えはないか</p>
4	さくの風 (塩川浩志)	<p>1 新たな教育大綱について</p> <p>(1) 新たな教育大綱の基本理念について</p> <p>(2) 佐久市の教育における「ウェルビーイング」の捉え方について</p> <p>2 新たな総合計画について</p> <p>(1) 施策目標の「市民満足度」について</p> <p>ア 「施策目標」の位置付けについて</p> <p>イ 目標数値の設定根拠について</p> <p>ウ 市民満足度を目標に据える利点と欠点について</p> <p>エ 外部要因の影響の扱い方について</p> <p>(2) 第三次総合計画策定に向けた施策目標の考え方について</p> <p>3 第二次佐久市DX推進計画について</p> <p>(1) 現行の佐久市DX推進計画の検証状況と第二次佐久市DX推進計画の検証の在り方について</p> <p>(2) 第二次佐久市DX推進計画策定に向けた市民等の意向調査について</p> <p>(3) 「デジタルツール導入ありき」にならないための考え方について</p>
5	公明党 (渡辺康徳)	<p>1 ファミリー・サポート・センター事業について</p> <p>(1) 令和8年4月以降の運営及び連携体制について</p> <p>ア こども・子育て支援拠点施設内に事務局が移転した後の運営について</p> <p>イ こども・子育て支援拠点施設内に様々な専門人材が配置されることでの連携について</p> <p>(2) 生後3か月未満児の利用について</p> <p>ア 現在、利用対象は生後3か月以上となっているが、生後3か月未満児の利用ができるようにならないか</p> <p>2 産後ドゥーラ活用による切れ目のない支援について</p> <p>(1) 産後ケア事業の利用状況について</p> <p>(2) 産後うつに対する市の支援について</p> <p>(3) 産後ドゥーラ利用者に対する助成について</p>

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
		3 ユースセンター設置について (1) 若者の孤独対策について ア サードプレイスの重要性について イ ユースワーカーの確保と育成について (2) ユースセンター設置の実証実験について
		4 区の持続的な運営の確保について (1) 区役員等のなり手不足の状況における市の認識について (2) 区の持続的な運営の確保における市の支援策について

1	市民とつながる創生会議	2時間40分	3月 2日 (月)	10:00～
2	RE:Design 佐久	2時間00分		
3	日本共産党	1時間00分		
4	さくの風	1時間00分	3月 3日 (火)	9:00～
5	公明党	1時間00分		